



平成 21 年 6 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 ジェイホーム
代表者名 代表取締役 加藤 篤彦
(J A S D A Q ・ コード 2 7 2 1)
問合せ先 経営管理室長 池永 宏之
電 話 0 3 - 5 3 2 4 - 6 2 6 1

当社株式の上場時価総額が 3 億円以上となったことについて

当社株式は、平成 21 年 5 月の上場時価総額（月間平均上場時価総額及び月末時価総額）が 3 億円以上となり、ジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準第 2 条第 1 項第 3 号（上場時価総額）に該当しないこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、ジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準（上場時価総額）につきましては、平成 21 年 1 月から同年 12 月末までの間、上場時価総額に係る基準の取扱いについて一時的に変更（基準を 5 億円未満から 3 億円未満に変更）されております。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 21 年 4 月の上場時価総額（月間平均上場時価総額及び月末時価総額）がジャスダック証券取引所株券上場廃止基準第 2 条第 1 項第 3 号に定める金額を下回りましたが、平成 21 年 5 月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が 3 億円以上となりました。

この結果、当社株式はジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準（上場時価総額）に該当しないことになりました。

（ご参考）

(1) 当社株式平成 21 年 5 月の月間平均上場時価総額 314, 268, 550 円

(2) 当社株式平成 21 年 5 月の月末上場時価総額 324, 753, 000 円

（5 月末最終価格 39, 000 円× 5 月末上場株式数 8, 327 株＝月末上場時価総額 324, 753, 000 円）

2. 今後の見通しについて

住宅業界におきましては、当面厳しい状況が続くものと推測されますが、当社では、従来の営業体制に加え、業務提携先である、株式会社ダイキョウが持つ販売チャネルを活用した営業活動の推進、経営体制の強化、一方で人員の再配置、固定費の削減に努めるなど、更なるコストの削減を実施し、安定的な収益を確保するために、全社員が一丸となって着実に推進しているところであります。

また、昨日「固定資産の取得に関するお知らせ」で発表いたしましたように、この固定資産（フットサル用競技施設）の取得は今後の売上高および収益に対する寄与が見込まれることから、安定的な収益構造の構築と維持を目指し、企業価値を高めてまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上